

ミスミグループ本社 2013年3月期 第3四半期累計 連結業績

～世界経済成長の減速下、グローバル市場を成長のけん引役に増収を継続～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2013年3月期 第3四半期（2012年4月1日～2012年12月31日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

【決算ベース】

（百万円）	2012年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	増減率
売上高	95,791	98,145	+2.5%
営業利益	13,001	12,798	▲1.6%
純利益	7,344	6,945	▲5.4%
1株当たり純利益	81.92円	77.64円	

【事業売却に伴う実質ベース】

（百万円）	2012年3月期 第3四半期累計※	2013年3月期 第3四半期累計	増減率
売上高	93,265	98,145	+5.2%
営業利益	12,994	12,798	▲1.5%
純利益	7,338	6,945	▲5.4%

※2012年3月期第3四半期累計実績から事業売却したプロミクロスの業績を控除

<2013年3月期 第3四半期累計の連結業績ハイライト>

1. 世界経済成長が減速するなか、グローバル市場におけるミスミ事業モデルの浸透により、前年同期比増収を維持

- 2013年3月期 第3四半期累計(12年4月～12月)の売上高は981億円、前年同期比2.5%の増収となり、第3四半期累計として過去最高を更新しました。なお、昨年度業績から2012年5月に売却したプロミクロスの業績を控除して比較した場合、売上高は前年同期比5.2%の増収となります。
- 欧州経済低迷の継続、中国をはじめとするアジア経済成長の鈍化、日中関係の悪化に伴う中国関連ビジネスの冷え込み、国内輸出企業を中心とした設備投資や生産活動の伸び悩みなど、当社を取り巻く経営環境は厳しさを増しました。このような環境下、グローバル市場におけるミスミ事業モデルの更なる浸透に向けた取り組みを強化してきました。その結果、国内売上高の伸び悩みを海外売上高の増加で補い、増収を維持することができました。
- 営業利益は127億円、前年同期比1.6%の減益となりました。原価率の改善努力や現地生産・現地調達の推進などにより、売上高総利益率は前年同期比で改善いたしました。一方、グローバル展開の加速に向けた人員・組織の増強など、将来の成長に向けた先行投資負担が増加した結果、営業利益は前年同期比で若干の減益となりました。
- 純利益は、子会社の厚生年金基金脱退に伴う損失9.8億円、および本社等移転費用3.2億円を特別損失として計上した結果、69億円（同▲5.4%）となりました。

2. 全セグメントで伸長

- 当第3四半期累計のセグメント別売上高は、自動化事業624億円（前年同期比+5.3%）、金型部品事業222億円（同+8.9%）、エレクトロニクス事業92億円（同+1.8%）、その他事業50億円（同+6.5%）、と引き続き全セグメントで増収となりました。

3. 海外全地域で2桁増収を継続、海外売上高比率は31.8%（前年同期比+4.1pt）と過去最高を更新

- グローバル市場におけるミスミ事業モデルの更なる浸透、顧客数の拡大を背景に、当第3四半期累計の海外売上高は311億円（同+17.8%、現地通貨ベース+16.7%）、海外売上高比率は31.8%（同+4.1pt）となり、いずれも第3四半期として過去最高を更新しました。
- 地域別売上高は、以下の通りです。

	売上高（百万円）		前年同期比		
	2012年3月期 第3四半期累計	2013年3月期 第3四半期累計	増減率	現地通貨 ベース	事業売却に伴 う実質ベース
日本	69,314	66,964	▲3.4%	—	+0.3%
海外	26,477	31,180	+17.8%	+16.7%	—
アジア	10,464	12,054	+15.2%	+15.1%	—
中国	9,467	11,387	+20.3%	+15.7%	—
北米・南米	3,843	4,731	+23.1%	+21.2%	—
欧州	2,702	3,007	+11.3%	+20.0%	—

- 2012年11月のDayton Progress CorporationおよびAnchor Lamina America, Inc.の買収、2013年1月中国におけるFA部品生産拠点の設立など、グローバル短納期供給体制の確立に向けた打ち手を今後も緩めることなく実施し、成長のけん引役である国際事業展開を加速してまいります。

4. 2013年3月期連結業績予想に変更なし

- 通期業績予想に変更はなく、2期連続で過去最高の売上高を更新する見通しです。
- なお、通期業績予想には、買収したDayton Progress CorporationおよびAnchor Lamina America, Inc.の2012年11月6日から12月末日までの約2ヶ月間の業績を織り込んでいます。

2013年3月期 連結業績予想（2012年4月1日～2013年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
当期予想	132,000	16,550	16,350	8,700	97.25
前年比	+1.4%	▲0.6%	▲4.1%	▲7.6%	▲7.89

	年間配当金					
	第2四半期末		期末		年間合計	
	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向
当期予想	—	—	13.05	25.0%	24.30	25.0%
当期実績	11.25	25.0%	—	—	—	—
前期実績	10.20	19.2%	13.00	25.0%	23.20	22.1%

【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている2013年3月期の見通しおよび将来に関する記述部分につきましては、国内および諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社および当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社および当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2013年3月期 第3四半期の当社連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ
株式会社ミスミグループ本社
経営総務室 広報・IR担当
Tel : 03-5805-7037 Fax : 03-5805-7372
mail : cc@misumi.co.jp